KUNOHE

花と緑が織りなすやすらぎの里

広報 くのへ

平成19年
No.592
7月号

空中散歩を満喫！

パラグライダー講習会は6月24日、くのへスキー場で開かれ、村内外から集まった25人がスカイスポーツを楽しみました。FUN SKY 229の指導の下、初めは宙に浮くことができなかった参加者たちも、コツをつかむと、空中散歩を満喫していました。

主な内容

新議員14人決まる…2～3
新しい議員の顔ぶれや村議選の結果をお知らせします

●参議院選挙投票日は7月29日…4　●伊高野球部春の県大会ベスト8…5
●女性教室・生涯学習アカデミー開講…10　●折爪荘ふれあい大運動会…16

6月10日執行
村議会議員選挙

新議員14人決まる

村民の皆さんにとって最も身近な選挙の九戸村議会議員選挙は6月5日に告示され、10日に投開票が行われました。今後4年間の村政を担う方を決める今回の選挙には20人が立候補。定数2人減の14議席をめぐり激戦が展開されました。ここでは、新議員14人の顔ぶれや投開票の結果をお伝えします。

任期満了に伴う九戸村議会議員選挙は6月5日に告示され、同日午後5時で立候補の受け付けが締め切られました。立候補者は現職14人と新人6人の合わせて20人。村議の定数は前回（平成15年）より2人少ない14人となっているだけに激しい選挙戦が繰り広げられました。

投票は6月10日、午前7時から午後7時までの村内14投票所で行われ、即日開票されました。午後8時から始まった開票作業は午後10時28分に終了。これからの村政を担う新しい議員が決まりました。任期は、平成19年7月1日から平成23年6月30日までの4年間。村政発展のためによろしくお願いします。

多くの参観人が見守る中、開票作業にあたる村職員

新議員から一言

掲載は、氏名（敬称略）、党派別・丸数字は当選回数。行政区・年齢。①職業②九戸村の宝物は何か③村の課題として優先すべきものは④好きな言葉⑤抱負・決意

大﨑 優一 無❶

（雪屋・54歳）

①農業②豊かな自然と溢れる人情③農業振興と行政改革④努力と忍耐⑤子供から老人まで安心して暮らせる村、若者が夢と希望を持ち働ける村づくり「ヤル気と責任」頑張ります。

中村 國夫 無❷

（南田・59歳）

①会社員②大自然と人情の豊かさ③社会福祉、子育て支援、教育環境の充実と若者の定住できる村づくり④一期一会⑤村民の暮らしを守り安心・安定・安全な村づくりに尽くします。

和田 敏 無❶

（山根・61歳）

①無職②恵まれた自然環境③若者の働く職場の確保④がまんと努力⑤財政の有効活用と福祉の増進、人間性育成のための教育、病院診療所化による弊害対策。

桂川 俊明 無❶

（瀬月内・50歳）

①会社員②村の明日を担う子供たち③若者が定住できる村づくり④感謝⑤人づくりこそ村づくりと考えております。若者が定住し子供、お年寄り、一家団らんできる村を目指します。

杉村 勇吉 無❻

（平内・68歳）

①農業②緑の山々に囲まれ水資源が豊富なこと③少子化対策、特に結婚相談機能の充実強化④融和⑤若い人たちが安住できる環境づくりとして働く場の確保のため積極的な企業誘致。

橋本 敏夫 共❻

（戸田下・57歳）

①政党役員②住み良い村をつくる自立の方向③子育て支援と保健。安心して老後を暮らせる村づくり④言行一致⑤村民の願いを行政に届け、村政をしっかりチェックします。

投票率は 87.51％で前回を上回る

選挙当日の有権者数は 5,819 人（男 2,797 人、女 3,022 人）で、投票者数は 5,092 人（男 2,403 人、女 2,689 人）、投票率は前回を 1.51 ポイント上回る 87.51％（男 85.91％、女 88.98％）となりました。

期日前投票の利用者は 708 人

平成 16 年 4 月の九戸村長選挙から始まった期日前投票制度。今回の選挙では 6 月 6 日から 9 日までの 4 日間に 708 人（男 307 人、女 401 人）が利用し、全投票者のうち期日前投票の占める割合は村長選を 4.8 ポイント上回る 13.9％でした。

村議選の投票結果

投票区	投票所	当日有権者	投票者数	投票率
1	宇堂口地区農村婦人の家	242	224	92.56
2	平内公民館	377	337	89.39
3	九戸村老人福祉センター	721	640	88.77
4	山根集落センター	362	340	93.92
5	荒谷桂藤会館	298	272	91.28
6	伊保内ふれあい会館	939	794	84.56
7	九戸村山村開発センター	830	681	82.05
8	小倉公民館	203	182	89.66
9	長興寺多目的集会施設銀杏会館	704	641	91.05
10	雪屋集落センター	93	88	94.62
11	田代生活改善センター	146	123	84.25
12	江刺家ふるさとセンター	464	386	83.19
13	細屋ふれあいセンター	213	186	87.32
14	おりつめ構造改善センター	227	198	87.22
	合　計	5,819	5,092	87.51

現職 10 人、新人 4 人が当選

開票は多くの参観人が見守る中、伊保内小学校体育館で行われ、午後 10 時 28 分に新議員 14 人が決まりました。党派別では無所属 12 人と日本共産党 2 人で、現職 10 人、新人 4 人が当選しました。

村議選の開票結果

	得票数	候補者名	年齢	党派
当	373	杉村　勇吉	68	無現
当	342	大﨑　優一	54	無新
当	335	中村　國夫	59	無現
当	323	和田　敏	61	無新
当	316	桂川　俊明	50	無新
当	295	橋本　敏夫	57	共現
当	286	古舘　巌	77	無現
当	274	道地　利男	71	無現
当	269	柴田　秀二	59	無現
当	258	上村　昇	58	無新
当	250	久保えみ子	49	共現
当	248	櫻庭豊太郎	65	無現
当	239	髙﨑　覚志	62	無現
当	229	渡　保男	58	無現
	219	河村　秀夫	70	無現
	214	本川　敏雄	55	無現
	199	柾本　和夫	59	無現
	197	細山　武志	62	無新
	117	伊保内恒子	72	無現
	87	佐々木勝信	65	無新

※小数点以下の按分票は切り捨てて掲載。年齢は選挙当日。

古舘　巌　無⓫

（雪屋・77歳）

①農業②村の自然と文化③雇用の確保のための企業誘致と産業の振興④努力⑤九戸村の将来に禍根を残さないよう将来を見据えて、村づくりを進めます。

道地　利男　無❷

（道地・71歳）

①農業②空気のきれいな美しい自然③社会資本整備を100％優先すること。そして、若者が定住する雇用確保④和⑤村民一人一人の声をまじめに聞くこと。

柴田　秀二　無❷

（長興寺上・59歳）

①自動車修理業②自然環境への貢献③財政再建、行政改革④スポーツマンシップ⑤財政の建て直しを図り、村民の声（本音）に耳を傾け、議会に反映させてまいります。

上村　昇　無❶

（荒谷・58歳）

①農業②四季折々の豊かな自然③九戸村の基幹産業である農業の振興発展と地域住民の村づくり④初心貫徹⑤ポスト高齢化社会を乗り切るための知恵と力を身につけたいと思います。

久保えみ子　共❷

（荒谷・49歳）

①農業②子供たちやお年寄りの皆さんと豊かな自然③医療体制の充実。福祉対策。子育て支援。農業振興と若い世代の雇用対策④一生懸命⑤子供たちが好きだと言える村づくり。

櫻庭豊太郎　無❷

（小倉・65歳）

①農業②豊かな自然③農林・商工業の振興及び少子化時代に向け、医療・福祉の充実④質実剛健・自治協同⑤公正・公平を旨とし、村民の声を尊重し、村政課題に取り組みます。

髙﨑　覚志　無❷

（長興寺上・62歳）

①無職②村民の向上心と人情③住民と協働による行財政改革④人事を尽くして天命を待つ⑤子供や若者が将来に希望の持てる村づくりと企業立地の推進に取り組みます。

渡　保男　無❷

（川向・58歳）

①農業②豊かな自然と伸び伸びした子供③農業振興と雇用対策④七転八倒⑤農家が専業で生活できるような農業振興。後継者や若者が就農できる環境づくりと協働の地域、村づくり。

参議院議員通常選挙

投票日　7月29日（日）

午前7時～午後7時

【問い合わせ先】九戸村選挙管理委員会　☎42-2111 内線 182

第21回参議院議員通常選挙は7月12日に公示され、7月29日に投票が行われます。今回の選挙は、今後の国政を方向付ける大切な選挙となります。投票方法などを確認の上、国政に私たちの声を反映させるために棄権することなく、あなたの貴重な1票を投じましょう。

■入場券を持って午後7時までに

投票所での投票時間は、午前7時から午後7時までです。投票所は、村選挙管理委員会が郵送する「投票所入場券」に記載されています。投票の際には、入場券を忘れずにお持ちください。

■「選挙区」「比例代表」の順に投票

今回の選挙は、「岩手県選出議員選挙」と「比例代表選出議員選挙」の2種類の投票を行います。

①最初に、岩手県選出議員選挙の投票を行います。「薄黄色」の投票用紙が渡されますので、自分の選びたい「候補者の氏名」を書いてください。

②次に、比例代表選出議員選挙の投票を行います。「白色」の投票用紙が渡されますので、自分の選びたい「候補者の氏名または政党名」を書いてください。

■投票所入場券は7月12日に郵送

投票所入場券は、選挙期日が公示される7月12日に郵送します。投票できると思われる方で、入場券が届かないときには村選挙管理委員会にご連絡ください。

また、入場券を紛失しても、選挙人名簿に登録されている本人であることが確認できれば投票できますので、投票所の係員にお話しください。

▼代理投票

病気やけが、車いすの方など、投票所で介助が必要な方には、係員がお手伝いします。また、身体が不自由だったり、字の読み書きのできない方は、代理投票ができます。何か困ったことがあるときには、お気軽に係員にご相談ください。

■当日都合の悪い方は期日前投票

投票日に仕事や冠婚葬祭などの予定のある方、投票区の区域外に旅行や滞在が見込まれる方などは、期日前投票をすることができます。期日前投票では、投票所と同じように、投票用紙を直接投票箱に入れることができます。

○期間　7月13日（金）～7月28日（土）
○時間　午前8時30分～午後8時
○場所　村選挙管理委員会（役場4階）

■出稼ぎや入院中の方は不在者投票

出稼ぎなどで村外に滞在している方は滞在先の市町村の選挙管理委員会で、不在者投票ができる施設として指定されている病院などに入院・入所している方は、その施設で不在者投票ができます。投票できる期間は、期日前投票と同じです。

身体に重度の障害をお持ちの方で一定の要件に該当する方、または介護保険の被保険者証に要介護5と記載されている方には、郵便等による不在者投票の制度が設けられています。詳しくは、村選挙管理委員会にお問い合わせください。

■開票は午後8時から村公民館で

○期日　7月29日（日）
○時間　午後8時
○場所　九戸村公民館

九戸村で投票できる方

本村の投票所で投票できるのは、次の２つの要件を満たしている方です。

①投票日の７月 29 日現在で、満 20 歳以上の方（昭和６２年７月 30 日以前に生まれた方）

②平成 19 年７月 11 日現在で引き続き３カ月以上本村に住民登録をし、本村の選挙人名簿に登録されている方

なお、４月 12 日以降に本村へ住民登録をした方は、転入前の市町村での投票となります。また、４月 11 日以前に本村から転出した方は、転出先の市町村で投票することになります。

伊高野球部春の県大会ベスト8

夏の県大会で初のシード校に

県立伊保内高校（藤原正義校長・生徒143人）野球部が春季東北地区高等学校野球県大会でベスト8を果たし、初の全国高校野球選手権岩手大会のシード権を手に入れました。

伊保内高校野球部（大﨑敬史主将・部員20人）が村民の期待に応えてくれました。5月24日から5日間、二戸市営球場など4球場で開かれた第54回春季東北地区高等学校野球岩手県大会でベスト8を果たし、県下の強豪校と肩を並べました。

県大会で2回戦から登場した伊保内高校は、古豪福岡高校と対戦しました。ヒットやフォアボール、鋭い打球で相手のエラーを誘い、序盤から優位に試合を展開。ツーアウトからチャンスを作り、得点に結びつけるねばり強い野球で11対2の7回コールドで下しました。

ベスト4をかけた準々決勝では、今大会と東北大会を制した一関第一高校と対戦。序盤の大量失点が響き、1対8と破れはしたものの、中盤以降は互角の試合を展開。スタンドに駆け付けた応援団の声援を背に、立派な戦いぶりを見せてくれました。

本格右腕の苅間澤辰治くん（3年）や技巧派の大久保竜也くん（同）の投手力に加え、切れ目ない打線で、ねばり強い野球が持ち味の伊保内高校野球部。東北レベルの野球を肌で感じ取った選手たちは貴重な経験と自信を手に入れ、7月12日から始まる第89回全国高校野球選手権岩手大会に挑みます。大舞台でのさらなる活躍を期待します。

※同校硬式野球部は昭和47年に創立。今年5月の二戸地区予選では、沼宮内高校に8対1、葛巻高校に3対0、福岡高校に4対3とブロック1位で予選通過。4年ぶり4度目の出場を果たしました。

春の県大会で福岡高校を下し、校歌を斉唱する伊保内高校野球部（岩手町総合グランド野球場）

最後まで諦（あきら）めない伊保内野球を

監督
飯塚　　高さん

春季大会の結果は選手たちにとって大きな財産になりました。この貴重な経験をいかし、夏の岩手県大会では、学校や村の皆さまの応援をいただいて、最後まであきらめない伊保内野球を貫き、甲子園を目指します。選手への声援をぜひよろしくお願いいたします。

目指すは頂点

主将
大﨑　敬史くん

おかげさまで春の県大会ベスト8に入ることができました。村民の皆さんの応援がとても心強かったです。僕たちは今回の結果に決して満足していません。野球ではもちろん、人として、高校生としても頂点を目指して頑張っていきます。応援よろしくお願いします。

転んでも負けてもがんばるぞ

年長児親子運動会に園児 55 人

村保育施設保護者会連合会（荒田正人会長）主催の第31回年長児親子運動会は6月16日、村体育センターで開かれ、子供たちが元気いっぱいに会場を駆け回りました。村内5つの幼児施設の園児55人とその保護者が参加。紅白に別れてリレーや障害物競走、お遊戯など、9つのプログラムで汗を流しました。

開会式で荒田会長は、「赤チームは白チームに、白チームは赤チームに勝てるよう、最後までがんばってください」とあいさつ。選手を代表して伊保内保育園の橘美悟ちゃん親子が「負けても転んでも最後までがんばります」と力強く宣誓しました。

子供たちはもちろん、お父さん、お母さんたちもハッスル。運動会を通じて親子の絆、他保育施設との交流を深めました。最後はお楽しみの金メダルのプレゼント。キラキラ輝く思い出が、子供たちの胸にまた一つ増えたようです。

「よ〜いドン」の合図で元気に走り出す園児たち

バイオリンの音色を楽しむ小学生

これからも歌を大切に

小学生が歌声や管楽器を堪能

青少年たちに優れた芸術を鑑賞させる県青少年劇場は６月６日、ＨＯＺホールで開かれ、村内６小学校の全児童 310 人が音楽の素晴らしさを堪能しました。

きれいな歌声や管楽器、音楽の素晴らしさを伝える楽団「ビバ！ムジカ」をお迎えし、約１時間にわたり、本物の音楽に酔いしれました。ベートーベンの曲「よろこびの歌」を皮切りに、日本のふるさとメドレーなども交え全 10 曲を披露。小学生たちは「生の演奏や歌声を聴き胸が躍りました。これからも歌を大切にしていきたいです」と笑顔を広げていました。

和気あいあいと汗流す

県障害者スポーツ大会に 12 人参加

スポーツを通じて自らの可能性にチャレンジすることを目的に、第９回県障害者スポーツ大会は６月２日、澄み渡る青空の下、県営運動公園など３会場で開かれました。

本村からも選手や応援団など約 30 人が参加。100 メートル走やソフトボール投げ、立ち幅跳びなど７種目に出場し、県内から集まった 2,500 人の仲間たちと交流を深めながら、心地良い汗を流しました。

参加者たちは「和気あいあいとした雰囲気の中で行われてとても楽しかったです。来年も参加したいです」と息を弾ませていました。

自己新記録に挑戦する選手たち

自然を学び心豊かな大人に

戸田小が折爪岳で森林学習

戸田小学校（瀬川豊雅校長・児童48人）の４年生７人は６月１日、ブナ林の観察や自然散策、自然の豊かさなどに触れる森林学習を行い、自然の素晴らしさを学びました。

講師にはＮＰＯ法人カシオペア森林塾理事長の夏井嘉一郎さん（伊保内上）をお迎えし、ネイチャーゲームやクロモジを使った箸作りに挑戦しました。幹に聴診器を当て、根が水を吸う音を聞いて歓声を上げる子供たち。「水を吸う音がしっかりと聞こえました。木や葉っぱには、いろんな匂いがあることが分かったし、箸作りが上手にできました」と目を輝かせていました。

夏井さんは「すべての生物や植物に一番大切なものはおいしい空気ときれいな水で、それを作れるのは森林です。自然をたくさん学び、心豊かで健康な大人になってください」と話していました。

根から水を吸い上げる音を聴診器を当てて聞く子供たち

感謝の気持ちを込めて植樹する小山田喜則理事（右）

地域と歩む信金を誓う

二戸信用金庫が道の駅に植樹

二戸信用金庫（一戸秀光理事長）は６月15日、村に桜の苗木50本を贈り、道の駅おりつめの河川公園内に植樹しました。

贈呈式で小山田喜則常務理事は「６月15日の信金の日にちなんで毎年清掃活動や植樹などを行っています。今日は地域活動の一環として桜を植樹しました。大きくなるのを楽しみにしてほしいと思います」とあいさつ。上柿初雄副村長は「一生懸命手入れを行い、大事に育てていきます」と感謝の気持ちを述べました。

植樹には関係者など約10人が参加。公園内には記念の標柱も建てられ、数年後にはソメイヨシノ50本が来場者の目を楽しませてくれそうです。

いつまでも歯を大切に

長興寺小で歯の健康講演会

長興寺小学校（堀米恵利校長・児童47人）は６月19日、学校公開の日に合わせて歯の健康講演会を開き、父兄たちと一緒に歯の大切さを学びました。

講師の伊保内歯科医院の伊保内利一さんは「かんで食べることは脳や体を健康に保ち、発音や顔の骨格形成に効果があります。歯の大切さと正しい知識を身に付けましょう」と説明。歯ブラシを持ち、ブラッシングの実習なども行われ、「奥歯や歯と歯の間などの磨き残しが多いことが分かりました。虫歯にならないようにきちんと歯磨きをします」と気を引き締めていました。

実際に歯ブラシを持ち歯磨きの仕方を学習する児童

ポンプ車は2分団、小型は14分団

村消防団訓練大会「ポンプ操法の部」を制す

村消防団（松田憲衛団長）の第40回ポンプ操法競技会は6月3日、村体育センター駐車場で開かれました。

競技会には各分団から自動車ポンプの部に5隊、小型ポンプの部に10隊が出場。ホース連結やポンプ操作の正確さ、迅速さなどを競いました。

審査の結果、自動車ポンプの部では、第2分団が21年ぶり6度目の優勝。小型ポンプの部では、第14分団が5年ぶり9度目の優勝を飾りました。この2隊は、7月8日に本村で開催される二戸支部操法競技会に村の代表として出場します。

【自動車ポンプの部】①第2分団 ②第10分団 ③第1分団

【小型ポンプの部】①第14分団 ②第7分団 ③第6分団

▼優秀選手賞（個人賞）

【自動車ポンプの部】▽指揮者 本堂友明班長⑩▽1番員 尾友真也団員①▽2番員 関端祐介②▽3番員 小田忍団員③▽4番員 和田伸一団員⑩

【小型ポンプの部】▽指揮者 高倉正勝副分団長⑨▽1番員 山本明智団員⑦▽2番員 福田孝彦団員⑦▽3番員 千葉暢威（のぶたけ）団員⑭

自動車ポンプの部優勝の第2分団。前列左から村田知行団員、関端祐介団員、後列左から松浦拓志班長、橋山敬介団員、皆川卓麻団員

小型ポンプの部を制した第14分団。前列左から中野亮副分団長、関畑友昭団員、後列左から中村真樹団員、千葉暢威団員

（氏名後の□内の数字は分団名。優秀選手賞は操作員ごとに減点数が最も少ない選手に与えられる。複数人ある場合は成績順位が下位の出場隊から選考）

交通死亡事故ゼロ２年達成

村では交通死亡事故ゼロ2年を達成し5月31日、表彰伝達式が村長室で行われ、佐藤英憲二戸警察署長から岩部茂村長に表彰状が手渡されました。

伝達式には関係者など8人が出席。交通死亡事故ゼロのさらなる記録更新に向けて気持ちを新たにしました。

佐藤英憲署長から表彰状を受け取る岩部村長

むらの文芸

第231回くのへ俳句会

上棟の吹き流し舞う初夏の風　冬部　雪女

さえずりや境内整備の寄付募る

彩の濃き花より昏るる杜若　高島ふみ女

初物は先ず仏壇に苺熟る

真新し袈裟を纏ふや青葉光

秘めしことぽつりと話す走り梅雨

夏場所や横綱倒す技見事

父の日や嬉しきことの二つ三つ

色秘む蕾ひしめく杜若

全校生二十一人の運動会

診療科一つ減りたる若葉風

巻き戻る自動巻尺五月晴れ　館村　青村

若葉雨黄色の傘を借りにけり

蒼天や梅雨の前線四国とか

父の日や想うは冥土の父や母

村役場望む庵や杜若

郭公の鳴くや連呼の村議選

筒鳥の声おっとりと投票日

蛙（かわず）

古舘やすお

周囲がぐるりと田圃（たんぼ）だから、夜になった時の蛙の鳴き声はまるで凄い。就寝の消灯での暗闇は、それを一段と増すさまに感じられる。

◆濃き闇と蛙が騒ぐど真ん中〔や〕

しかし、私にとって、この蛙の騒ぎは不思議と眠りの邪魔とならない。むしろ、暗闇の中にわんさと湧く蛙の鳴きに五体を埋めると、深い眠りへと引き込まれていくのである。

一方、昼の蛙の場合は、一匹が一鳴き様に声を発した後は黙り込んで、辺りに静寂をつくりだすといった場面によく出くわす。

◆昼蛙ククッと庫裡は静もれり〔や〕

まさに眠くなる暖かな真昼の池ある景である。

「蛙」は春の季語であるが、「目借（めか）り時」というかわった季語もある。ものの本によると、めかりとは妻（め）狩りに当たり蛙の求愛行動のこと。また、春は蛙が人間の目を借りて眠気をさかんに催させる時期という言い伝えからきたものともいう。

◆飲み薬昼も忘れて目借り時〔や〕

「蛙」は春の季語だから、夏となっての蛙は「夏蛙」「夏の蛙」となる。

交通安全に尽力された方々を称える

5月18日、二戸市シビックセンターで行われた「平成19年春季優良交通団体・交通功労者・優良運転者表彰式」において、多年にわたり地域の交通安全運動に尽力されてこられた方々へ表彰状の伝達が行われました。

◆岩手県警察本部長・岩手県交通安全協会長連名表彰

【優良団体】伊保内小学校

【交通功労者】山口則雄さん（江刺家上）

受賞した山口則雄さん

地域の防犯に貢献

地域の防犯活動や青少年の健全育成に貢献された個人などに贈られる表彰式は5月24日、盛岡市内で行われました。受賞者を紹介します。

◆岩手県警本部長・社団法人岩手県防犯協会連合会会長連名表彰

【功労者】千葉初雄さん（長興寺下＝長興寺防犯隊）

長興寺防犯隊の千葉初雄さん

人権擁護委員表彰

人権擁護委員の石川ツエさん（江刺家上）が仙台法務局長表彰を、上村陞巳（のりみ）さん（川向）が全国人権擁護委員連合会長表彰を受賞しました。これは、人権擁護委員として多年にわたり尽力されたことが認められたものです。

人権擁護委員は、人権思想を広め、人権侵害が起きないように見守り、人権を擁護していく重要な役割を果たしています。

石川　ツエさん

上村　陞巳さん

人材派遣事業

村青少年海外派遣事業の派遣団は6月7日、元気に二戸駅を出発しました。向かうは今回で9回目となるスコットランド。中学生3人と高校生5人、引率者2人の計10人は親や先生などに見送られ、夢膨らむ大地に旅立ちました。

二戸駅を元気に出発する派遣生たち

6月3日には壮行式がHOZホールで行われ、派遣生たちは「和太鼓や郷土芸能、本の読み聞かせなど、日本の文化を伝えるとともに、異国の文化をたくさん吸収してきたいです」と目を輝かせていました。

※一行は14日間の日程を無事に終え6月20日に帰国。発行の都合上、研修成果はお伝えできませんが、後日広報くのへでお知らせします。

みんなの健康

あれ・それって、なあーに？

このごろ、あれを買って来てとか。それを取って。それよ。ホラそれよ。とか、昨日テレビにあの人が出ていたわ。あの、ほら「何とかの泉」という番組に出ているあの人よ。回りで聞いていると何を言っているのかわからない。しかし、言っている人は真剣である。物の名前が出てこない。メガネ、時計、財布をどこに置いたか忘れる。人の名前を覚えられない。約束の時間を忘れる。こんなことありませんか？

これって認知症の始まりかな。

安心してください。物忘れだけでは認知症とは言いませんし、暮らしや仕事が今までどおりできれば、認知症と言いません。

それでは、認知症とはどんなものでしょう。目も見えて耳も聞こえて、手足や口は動くのに①昔のことを思い出せない、新しいことを覚えられない②話を聞いてもうまく理解できない。思ったことを話せない③洋服をうまく着れない④家族を見ても誰だかわからない⑤計画を立てたり、実行できない。料理を作ったり買い物に行ったりできない⑥ぼんやりしていて回りの人や物事に関心を示さない。気が散りやすい ── 等の症状があります。認知症でお困りの方は保健センター保健師に相談ください。薬物治療と家族や周りの人の接し方で穏やかになります。

認知症の方は①から⑥の症状があり大変不安を抱いています。怒らないこと、静かに話しを聞いてあげたり、違うと思っても一緒に探してあげてください。まずは安心させることが第一です。

認知症でも心配することはありません。皆さんは今まで一生懸命生きてこられました。みんなの役に立ってこられました。いつまでも住み慣れたこの村で過ごすためにみんなで見守っていきましょう。　　（保健師　山口　正子）

生涯学習だより

いつでも・どこでも・どなたでも

女性教室・生涯学習アカデミーが開講

5月31日、受講生102人の参加により女性教室・生涯学習アカデミー合同の開講式が開催されました。

開講式後の記念講演では、名川チェリーセンターより講師をお招きし「農家の主婦の現金収入をめざして」と題し講演をいただきました。今では個人売上で1000万円を超える会員が5人もいるなど、年間総売上2億9000万円となり、意欲に燃え寸暇を惜しみ、また何より自分たちが楽しんで活動している内容が話されました。小遣いほしさに始めた産直が主婦中心に家族も総出で協力してもらう活動になっていることなど、ユーモアたっぷりに話されました。

名川チェリーセンター101人会会長の掛端愛子さん

合同で行われた開講式

女性教室プログラム

回	期　日	内　容	講師等	場　所
	5/16（水）	第1回プログラム開発委員会儀		村山村開発センター
1	5/31（木）	開講式、講演 農家の主婦の現金収入を目指して	名川チェリーセンター	村公民館
2	6/22（金）	生涯学習セミナー		一戸町
3	6/26（火）	ガーデニング教室、栽培法講習		村山村開発センター
4	7/9（月）	森林浴とウォーキング（秘境宝探し）		雨堤
5	7/25（水）	和紙工芸と手作りせっけんづくり		村山村開発センター
6	8/25（土）	移動教室　観光船島めぐりと魚菜市場、タラソテラピー見学		宮古浄土ヶ浜
7	9/27（木）	古布のぬいぐるみアレンジフラワー		村山村開発センター
8	10/29（月）	紅葉ウォーキング	十和田湖	十和田奥入瀬渓流
9	11/3～4	村産業芸術文化まつりに参加		村公民館ほか
10	11/16（金）	料理実習（漬け物作り）	未定	村山村開発センター
11	12/17（月）	健康講座とリズム体操、ゲーム	医師と村田由貴子さん	村山村開発センター
12	1/24（木）	手作りおやつづくり	未定	村山村開発センター
13	1/27（日）	婦人のつどい参加		村公民館
14	2/25（月）	閉講式、講演「九戸の歴史を学ぼう」		村公民館

活動テーマ　①家族の健康づくりと食育は私から②村の宝さがしと資源を生かした活動③メリハリのある生活で、生き生き人生④私の特技を役立てボランティア1人1行動

生涯学習アカデミープログラム

回	期　日	内　容	講師等	場　所
	5/16（水）	第1回プログラム開発委員会儀		村山村開発センター
1	5/31（木）	開講式、講演 農家の主婦の現金収入を目指して	名川チェリーセンター	村公民館
2	6/22（金）	生涯学習セミナー		一戸町
3	6/26（火）	ガーデニング教室、栽培法講習		村山村開発センター
4	7/26（木）	グラウンドゴルフを楽しもう		総合運動場
5	9/10（月）	移動教室、施設と催事見学、食事と温泉		マリオス、アイーナ、雫石町ゆこたんの森
		第2回プログラム開発委員会 （10月以降事業策定）		村山村開発センター
	11/3～4	村産業芸術文化まつりに参加		村公民館ほか
	2/25（月）	閉講式、講演「九戸の歴史を学ぼう」		村公民館

活動テーマ　①若々しく輝いて心豊かに、生涯青春、はつらつ人生②次世代への伝承活動③村のかくれた宝さがしとその活用活動④自分の特技を役立ててボランティア行動

九戸村青少年指導員を紹介します

（任期は平成20年3月31日まで・敬称略）

番号	氏　名	所属団体
1	山本　隆也	宇堂口小学校
2	平野　優裕	戸田小学校
3	和蛇田達也	山根小学校
4	柾切澤邦明	伊保内小学校
5	千葉　雅子	長興寺小学校
6	七戸　智広	江刺家小学校
7	保大木信子	九戸中学校
8	屋形場哲也	伊保内高等学校
9	櫻庭　孝	学識経験者

歴史探訪「郷土史を知る」を今年度実施します

九戸村にまつわる歴史を探訪するため、「郷土史を知る」と題して勉強会を計画しています。現時点では日時は未定ですが、地元の方を中心に講師（座長）に招いて打ち解けた雰囲気で実施できるようにしたいと考えています。どうぞご期待ください。

■第1回目　飛鳥時代から安土桃山時代　　講師　古舘　保男氏（元村史編纂（さん）委員）
■第2回目　江戸時代から明治時代　　講師　古舘　保男氏（元村史編纂委員）
■第3回目　みちのくでの南部の動き　　講師　千葉　和彦氏（九戸神社宮司）「神社に伝わる歴史」
■第4回目　九戸城の攻防　　講師　千葉　和彦氏（九戸神社宮司）「神社に伝わる九戸の乱」
■第5回目　九戸城攻防後の盛岡南部藩代官所設置まで　　講師　金野　静一氏（前県教育弘済会理事長）

長い歴史を持つ九戸神社

図書室コーナー

ひまわりのかっちゃん

西川　つかさ　著

おかあちゃんは二度号泣した。かっちゃんが特殊学級に入った時と小学校の卒業式。初めは悲しみ、最後は誇りに思い。少年を変えたのは一人の教師だった。情熱と創意工夫で、少年を奇跡のように花開かせた！現在活躍中の放送作家が書いた、自分自身の小学生時代。

（講談社）

中原の虹

浅田　次郎　著

親も家もない貧しい青年、張作霖は、ある日老占い師に告げられる。「汝、満洲の王者たれ」と。若き張作霖が馬賊の長となり満洲でのしあがってゆく間、栄華を誇った清王朝はゆっくりと滅びようとしていた―。激動の近代中国を舞台にした壮大なスケールの歴史小説。

（講談社）

がばいばあちゃんの勇気がわく50の言葉

島田　洋七　著

400万部を超えるベストセラー“がばいばあちゃんシリーズ”でおなじみの島田洋七さんの祖母・おさのばあちゃんの名言と、それにまつわるエピソード。貧乏な暮らしの中でも、常に笑顔で明るく前向きに生きたばあちゃんの言葉は、笑えるのに説得力は絶大です。

（徳間書店）

トイレの神さま

黒瀬　澄枝　著

『ぼくんちのトイレには、姿は見えないけど神さまがすんでいます。小さいころ母さんがおしえてくれたんです。ぼくはすっかりわすれていました。おにいちゃんの事件がおこるまでは…。』事件をきっかけに、家族にとってトイレは大切な場所だと分かった物語です。

（旺文社）

今年度の「料理教室」始まる

和気あいあいとした雰囲気の中で料理を勉強する受講生の皆さん

公民館学級「料理教室」は、今年6月から受講生17人でスタートしました。

家庭の食卓に生かせるメニューを中心に、生徒さんの希望も取り入れ、料理のコツや基本を学びながら、季節の野菜を使った料理づくりを進めていきます。

ちなみに今回のメニューは鯖の味噌煮、コーンスープ、大根の和風サラダ、フレンチトーストの作り方を学びました。

B＆G海洋センター オープン

関係者約30人が出席する中で行われた安全祈願祭と開所式

九戸村B＆G海洋センターの開所式は6月12日、関係者など約20人が出席して行われ、シーズン中の安全を願いました。

プールの営業時間は当分の間、午前9時から午後5時までとなります。休館日は、毎週月曜日（月曜日が祝祭日の場合は翌日）となりますので、皆さんのたくさんのご利用をお待ちしています。

B＆G海洋センターは、海洋性スポーツ、レクリエーションの提供と指導を行うことにより青少年を海に親しませ、その人間形成と体力の向上を図ることを目的に平成4年6月にオープンしました。

文化団体リレーメッセージ 3

大正琴愛好会

代表　岩澤　ヒロさん

■**会員数**　5人

■**活動内容**　村産業芸術文化まつりをはじめ、盛岡市で開かれる年始めお引き初め会や琴節会発表会への参加、生涯学習事業などでの演奏も行っています。練習は月2回ほどで、月1回は先生をお招きし、技術向上を図っています。

■**愛好会から一言**　「誰にでもやさしく楽しく弾ける」を基本理念に、生涯学習活動の精神であるお友達づくりと、大正琴音楽の普及、地域文化に貢献することを目的に活動しています。

大正琴の優雅な音色は人々の心にやすらぎを与えます。また、自ら学び楽しむ中で、年代を超えた仲間たちとの輪を広げることができます。子育てが終わった若い方々も生涯学習の一環としてお気軽に参加してみてください。

こんな時には、こんな手続きを

●誕生日が来たとき

社会保険庁では、住民基本台帳ネットワークを活用して、受給者の方々の現況確認を行うこととしたことから、原則として、これまで毎年提出が必要であった「現況届」の提出は不要となります。ただし、次の場合は、現況届またはそのほかの届が引き続き必要です。

1　住民基本台帳ネットワークを活用した現況確認が行えない方は「現況届」

2　加給年金額を受けられている場合は「生計維持確認届」

3　障害の程度の確認のために「診断書」の提出が必要なとき

※提出が必要な届出は、社会保険業務センターから受給者の方々へ送付されますので、提出期限までに返送してください。

●住所や年金の受取場所を変えるとき

年金は、希望した金融機関や郵便局で支払われます。住所や支払いを受ける金融機関、郵便局を変更するときは、すみやかに「年金受給権者住所・支払機関変更届」を最寄りの社会保険事務所に提出してください。

「住所・支払機関変更届」が提出されないと、年金の支払額をお知らせする通知書が届かなかったり、希望する銀行や郵便局で年金が受けられないことがあります。

支払機関を銀行などの金融機関に変更するときは、その金融機関で預金通帳の記号番号について証明を受けてください。

また、郵便局の「郵便振替」に変更するときは、郵便局で郵便振替口座の口座番号についての証明を受けてください。

住所が変わるときは、社会保険事務所などへ届を提出するとともに、旧住所の郵便局にも届け出てください。

●年金証書をなくしたときなど

年金証書を汚したり、紛失したときは、「年金証書再交付申請書」を最寄りの社会保険事務所に提出して、「年金証書」の再交付を受けてください。

「年金証書」は年金を受ける権利のあることを証明するものです。各種の届出や年金相談の時に必要になりますので、大切に保管しておきましょう。

●氏名が変わったとき

結婚や養子縁組などにより氏名が変わったときは、「年金受給権者氏名変更届」（氏名変更届）を最寄りの社会保険事務所に提出してください。

その際、「氏名変更届」の証明欄に市区町村長の証明を受けるか、または「氏名変更届」に戸籍の抄本か住民票を添付し、必ず「年金証書」を添えて提出してください。

なお、「氏名変更届」に住民票コードを記載したときには、市区町村長の証明は必要ありません。詳しくは、二戸社会保険事務所（☎㉓4111）へ。

わが家の人気者

1歳のお誕生日おめでとうございます。

小笠原利菜（りな）ちゃん
（7月28日生まれ）
荒谷／勝彦・由香利子さん　長女
「明るく、思いやりのある子に育ってね。」
お父さん・お母さんより

和田　心花（みはな）ちゃん
（7月8日生まれ）
山根／伸一・絵理さん　長女
「いつまでも心に花を！」
お父さん・お母さんより

岩本　佑月（ゆづき）くん
（7月31日生まれ）
ニツ家／康希・友希乃さん　二男
「パパとお兄ちゃんみたいに明るく元気に育ってください」
パパ＆ママより

《わが家の人気者》は、満一歳の誕生日を祝福するコーナーです。掲載を希望される方は、誕生月の1か月前までに役場広報係（☎42-2111内線168）へご連絡ください。

地域安全・情報の窓

駐在所ホットライン

平成19年度岩手県警察官B（男性・女性）採用案内

■受験資格
平成19年4月1日現在における年齢が17歳以上29歳未満の方。
ただし、大学（短期大学を除く）を卒業した方、もしくは平成20年3月31日までに卒業見込みの方は受験できません。

■受付期間
郵送・持参（8月31日まで）

■第1次試験
二戸市ほか県内5か所

※試験内容、申込書など詳細は駐在所までお問い合わせください。

～事故を防いで楽しい思い出を～ 夏期の水難、山岳事故防止！

これから暑い夏に向かい、水辺や山での事故が発生する季節です。
県内では、山岳事故で犠牲者も出ています。次のことに注意して事故に遭わないようにしましょう。

【水難防止】
子供の水難事故は、保護者のちょっとした油断から発生します。
☆子供だけで水辺に行かせない。
☆水の怖さを言い聞かせておく。
☆水辺で遊んでいる子供を見かけたら注意してあげる。

【山岳遭難防止】
この期間の遭難は、登山、山菜採りとも高齢者が目立ちます。
☆体力や技術にあった山を選ぶ。
☆家族に行き先、帰宅時間を知らせ、複数で出掛ける。
☆山菜の収穫より安全第一に！
☆熊よけのため、鈴やラジオ等は必ず携帯する。

村内の交通事故（5月末）

（　）内は1月からの累計

- ◇人身事故…… 0件（ 2件）
- ◇物損事故…… 2件（18件）
- ◆死 亡 者…… 0人（ 0人）
- ◆負 傷 者…… 0人（ 2人）
- ●飲酒運転検挙者 … 0人（ 0人）

村の交通死亡事故ゼロ日数（5月末）
733日

○県警察ホームページ　http://www.pref.iwate.jp/~hp0802/
○携帯サイト　http://www.pref.iwate.jp/~hp0802/mobile.html
○QRコード

火事と救急・救助は119

問い合わせ先
二戸消防署九戸分署
☎ 42-3119

【家族を守る地震の心得10か条】

1　まず我が身の安全を図れ
2　すばやく火の始末
3　非常脱出口を確保する
4　火が出たらまず消火
5　外に逃げるときには慌てずに
6　狭い路地、塀ぎわ、がけや川べりに近寄らない
7　山やがけ崩れに注意する
8　避難は徒歩で、持ち物は最小限に
9　協力し合って応急救護
10　正しい情報をつかみ、余震を恐れるな

☆**地震**は**時**と**場所**を選びません。**グラッ**ときても落ち着いた行動をとりましょう。

村内の火災・救急件数　5月分

		昨年比
火　災	0件（ 0件）	－2件
救　急	13件（107件）	－5件

（　）内は、1月からの累計

国保だより

みんなで知っておこう 医療費助成制度

医療費助成制度の概要

区　分	対　象　者
乳幼児	就学前の乳幼児
妊産婦	妊娠5月の初日から出産の翌月末日までの方
重度心身障害者（児）	1　身体障害者手帳の1級、2級の方 2　特別児童扶養手当の1級の方 3　障害者基礎年金の1級の方 4　療育手帳Aの方
母子家庭	1　配偶者のない女子で18歳未満の児童を扶養する方及びその方の扶養を受けている18歳未満の児童 2　父母のいない18歳未満の児童 ※18歳未満の児童：18歳に達する年度の3月末までの方
ひとり暮らし老人	老人保健法による医療費助成の対象とならない65歳から69歳までのひとり暮らし老人
村単老人	68歳、69歳で老人保健やひとり暮らし老人の受給者以外の老人（村外医療機関の外来分は対象外）

※上記の対象者の方でも、所得制限を超過している方には受給者証は交付されませんが、役場窓口へ医療機関等の領収書を持参して申請することにより、自己負担相当額が補助されます。
※いずれの場合も食事療養標準負担額に対する給付はありません。

医療費助成制度について

▶村では、左表のように医療費の助成を実施しています。このうち、乳幼児の医療費受給者証の有効期限が7月31日で満了となるため、8月1日以降も引き続き対象となる方には新しい受給者証を郵送します。
▶受給者証の更新には所得確認が必要です。未申告の場合は受給者証を交付できません。
▶受給者証は、汚損・忘失等しないよう大切に扱ってください。また、転出や死亡などで資格を失ったときには、役場へ返していただくことになります。
▶該当すると思われる方で、8月になっても新しい受給者証が届かないときには、下記担当へお問い合わせください。
▶左表のほか、小学生及び寡婦の方に対しても医療費の一部を助成しています。

○問い合わせなど、詳しくは役場住民生活課国保住民班（☎42-2111 内線 213）へ。

今ある日の風景

取材の帰り道

二輪草…折爪岳の山頂付近に白く可憐な二輪草を見つけました。「ふたりは二輪草～♪」という曲がありますが、肩を寄せ合いながらに咲き誇る姿についうっとり。小鳥のさえずりや小川のせせらぎも聞こえ、心が和んだ瞬間でした。

県北振興公開シンポジウム開催

社団法人カシオペア青年会議所では、「岩手県北振興公開シンポジウム」～達増知事とカシオペア広域市町村首長で語る未来のカシオペア～を開きます。お気軽にご来場ください。

■**日時**　8月1日（水）午後6時30分
■**場所**　一戸コミュニティセンター
詳しくは、同会議所（☎31-1400）へ。

裁判員制度に関する映画上映会

盛岡地方裁判所二戸支部では、映画上映会などを開きます。

■**日時**　7月13日（金）
午後1時30分～午後4時40分
■**場所**　盛岡地方裁判所二戸支部
■**内容**　①映画上映「裁判員～選ばれ、そして見えてきたもの～」②裁判員制度説明会。先着20人。

参加希望の方は7月10日（火）までに同支部（☎23-2591）へ。

司法書士による生活保護相談会

■**日時**　7月28日（土）
午前10時～午後4時
■**場所**　岩手県司法書士会館2階
■**電話番号**　0120-052-088
■**相談内容**　生活が大変、生活保護を受けたい、など

相談は無料で電話または面接により行います。詳しくは、県青年司法書士会（☎019-606-4115）へ。

介護支援専門員受講試験と支援講座

●**介護支援専門員受験試験**　県長寿社会振興財団では、介護保険制度において重要な役割を担う「介護支援専門員」の実務研修受講試験を行います。
▷**試験日時**　10月28日（日）午前10時～▷**試験会場**　財団法人岩手産業文化センター「アピオ」▷**受験申込**　7月2日（月）から各市町村・地方振興局の介護保険担当課で配布（無料）▷**受験申込受付期間**　7月30日（月）～8月9日（木）▷**受験資格**　保健・医療・福祉分野で5年以上かつ900日以上（一部10年1,800日以上）の実務経験を有する方▷**申し込み・お問い合わせ**　同財団介護研修課（☎019-629-2300）へ。

●**介護支援専門員受験支援講座**　県高齢者福祉生活協同組合では、介護支援専門員（ケアマネージャー）の受験支援講座を開きます。
▷**対象**　10月の介護支援専門員受験予定者▷**募集人員**　100人（定員になり次第締め切り）▷**受験費用**　13,000円▷**期間**　9月1日～9月2日▷**場所**　財団法人岩手産業文化センター「アピオ」第4会議室▷**申し込み・お問い合わせ**　同組合（☎019-653-5830・担当小野）へ。

交通事故巡回相談会

■**日時**　1回目　7月18日（水）
午後1時～午後3時
■**場所**　県二戸地区合同庁舎「1階地域交流ルーム」
■**内容**　交通事故に係る相談（損害賠償、自動車保険、示談交渉等）
■**相談方法**　事前予約による相談員との個別面談
詳しくは、二戸地方振興局企画総務部企画振興（☎23-9201）へ。

心の悩みごと相談

相談には精神科医師があたります。本人だけでなく、家族のことでもお気軽にご相談ください。相談希望の方は保健師（☎42-2111内線122）へ。

■**日時**　7月12日（木）
午後1時30分～2時
■**対象**　物忘れ、不眠、不登校、死にたい、酒飲みなどで困るなど、心の悩みで困っている方

7月の法律相談日

■**期日**　10日（火）、24日（火）
■**時間**　午前10時～午後3時
■**場所**　二戸市役所市民生活部生活環境課（☎23-3111）
■**問い合わせ**　岩手弁護士会（☎019-623-5005）へ。※要予約

働く人の心と身体の健康相談

■**日時**　7月12日（木）
午後1時～午後3時※予約不要
■**会場**　二戸市総合福祉センター2階「相談室」（個別相談）
■**問い合わせ先**　二戸・久慈地域産業保健センター（☎23-4466・二戸医師会内）へ。費用無料で電話相談可。

当番医 7月の休日 当番歯科医

日	医療機関	電話
1	小原内科医院	23-3410
8	むらかみ医院いたみのクリニック	48-1500
15	二戸クリニック	25-5770
16	すがわら消化器内科	23-2879
22	金田一診療所	27-2205
29	藤田内科	38-2772

診療時間：午前9時～午後5時

日	医療機関	電話
1	曽根歯科医院	27-3108
8	堀米歯科医院	46-2927
15	森川歯科医院	23-6361
16	窪島歯科医院	23-2425
22	ほんだ歯科クリニック	23-9591
29	國香歯科医院（石切所）	23-2764

診療時間：午前9時～正午

村税の納期

7月31日までに
固定資産税　第2期
国民健康保険税　第1期
を納めましょう

村税や年金保険料などの納付は口座振替が便利です。お問い合わせは、役場内の各担当課や預金口座のある金融機関へどうぞ。

お知らせ・情報

インフォメーション

九戸村役場 ☎0195(42)2111
http://www.vill.kunohe.iwate.jp/

スナップこのへ

瀬月内川は大切な農業用水です

村を南北に流れる２級河川瀬月内川は大切な農業用水です。戸田地区に整備された第１頭首工や伊保内地区に整備された第２頭首工などは水田への水源として、水稲栽培に重要な役割を果たしています。

最近、河川や用水路へのごみの不法投棄が目立ちます。家庭ごみや空き缶、ビニール類、動物の死骸などが頭首工にたまると、取水が円滑に行われず、農業用水の確保に支障をきたす恐れがあります。

皆さんのご協力できれいな河川と大切な農業用水を守りましょう。

村営住宅入居者募集しています

■募集戸数　川向団地…１戸

※８月１日から入居可。家賃は所得に応じて決定（入居後も変動あり）

■入居資格　①現に住宅に困窮していること②国税・地方税など滞納していないこと③政令で定める収入基準に適合していること。

■募集期間　７月５日～７月18日(先着順ではありません)

詳しくは、役場農林建設課（☎42-2111 内線 283)へ。

心の健康づくりでシンポジウム

二戸保健所では、～自殺を防ごう二戸から～「カシオペアこころの健康づくりシンポジウム」を開きます。

■日時　８月４日（土）
午後１時 30 分～午後４時 30 分

■場所　二戸ロイヤルパレス

■内容　基調講演・パネルディスカッション「いきいき人生設計～うつ病を体験して～」、講師小川宏氏

参加希望の方は、７月 27 日（金）までに同所保健課（☎ 23-9206)へ。

傾聴ボランティア養成講座開催

二戸保健所では、～自殺を防ごう二戸から～「傾聴ボランティア養成講座」を開きます。

■日時　①７月 25 日（水)②８月４日(土)③８月31日(金)④９月７日(金)
各回とも午後１時～午後４時 30 分

■場所　二戸保健所（二戸地区合同庁舎３階)

■内容　こころの健康問題（うつ等)・傾聴に関する知識・技術等の習得

先着 30 人。受講希望の方は７月 20 日（金）までに同所保健課（☎ 23-9206)へ。

起業家・後継者育成塾のご案内

起業を目指すあなたのために、起業家・後継者育成塾を開きます。

■日時　①人材育成　７月８日（日）午後１時 30 分～午後５時②事業計画を作る　７月 17 日（火)午後６時～午後９時③商品価値を高める　７月 23 日（月)午後６時～午後９時④販売力を高める　７月 30 日（月)午後６時～午後９時

■場所　県二戸地区合同庁舎

受講は無料。詳しくは、二戸地方振興局企画総務部企画振興課産業振興グループ（☎ 23-9201)へ。

青少年の家でプラネ星空コンサート

■日時　７月７日（土)午後２時～

■場所　県北青少年の家（二戸市)

■内容　プラネタリウム、創作ひろば

■対象　子供から大人まで 60 人

申し込みは前日まで。詳しくは、県立県北青少年の家（☎ 23-9511)へ。

ごみの出し方・ワンポイントアドバイス①

「あきかん」は次の点にも十分注意して出しましょう。

■ビンのキャップなど「あきかん」以外のごみを混ぜない。
■たばこの吸い殻などの異物を入れない。
■つぶさない。（クリーンセンターでのプレス処理に支障があります。）クリーンハウスはいつもきれいに！

九戸村公衆衛生組合連合会

７月のごみ収集日　●問い合わせ：役場住民課（内線 121）

収集区域	燃えるごみ	ビン・金物（リサイクル用を分別）	空き缶（リサイクル用を分別）	紙・プラスチック類（リサイクル品のみ）	粗大ごみ
瀬月内～山根～荒谷・二ツ家	（毎週水曜日）4・11・18・25	（第１月曜日）2	（第３火曜日）17	（第２木曜日）12	（第２火曜日）10
鹿島～伊保内上・下～川向・南田	（毎週木曜日）5・12・19・26	（第１火曜日）3	（第４月曜日）23	（第３水曜日）18	
小倉～長興寺・雪屋～江刺家・細屋	（毎週金曜日）6・13・20・27	（第２月曜日）9	（第４火曜日）24	（第４木曜日）26	

※必ず指定日に、指定の袋で出しましょう。（朝８時 30 分まで）

リサイクル用ごみの分け方

●ビ　ン…透明、茶色、その他、リサイクルしないビンの４種類に分ける
●空き缶…飲料用の空き缶、スプレー缶、カセット式ボンベをひとつにする
●紙・プラスチック類…新聞紙、雑誌、ダンボール、飲料用紙パック、ペットボトル（△PET と表示）発泡スチロール（食品トレーなど）の６種類に分ける